

第 6 回おかやま介護グランプリ 2021
予選審査課題

①【入浴介助】

河本ふみさん(87 歳、女性)は下肢筋力低下によりウォーカーケインを使用して見守りにより歩行しています。1 か月前、浴室内で歩行中に転倒してから入浴に対する不安感が強く入浴を嫌うようになりました。

これから入浴する予定で脱衣をしたところ、「やっぱり入りたくない」と言われています。

河本さんを脱衣室からシャワーチェアまで移動し、自立を促し安全な入浴ができるよう支援してください。

入浴介助は洗身のみ、洗髪せず、浴槽に入る前までの介助とする。

②【排泄介助】

山田さち子さん(92 歳、女性)、脳梗塞後遺症右半身マヒがあり、視力低下によりほぼ見えていない状態です。

高齢のため左側の下肢も力が弱くなっています。立位は支えがあれば、短い時間なら可能ですが膝折れすることもあり、歩行は難しいので車椅子を使用しています。

部屋で過ごすことの多い山田さんを散歩に誘い、排泄を済ませてお出かけの準備をしてください。

(排泄は、テープ止め紙おむつ、大きめパットを使用しています。)

散歩には車椅子使用、ひざ掛け、カーディガンが必要な方です。

山田さんは、なるべく自分で出来ることは自分でやりたいと思っている方です。

ありがとうございます、口癖の笑顔がかわいい方です。

③【食事介助】

片岡つねさん(70 歳、男性)は、2 ヶ月前に視力を失い、生活全般に一部介助を必要としています。

片岡さんは、食事に行く準備を整え、身だしなみを気にしながら、居室の椅子に座って待っています。

居室内では、白杖を使いますが、食堂までは遠いので、車椅子を使って移動介助します。

肌寒くカーディガンを着て行きたいと言われています。

食堂の椅子に座り、食事が終わるまでの見守り支援をしてください。

本日の献立は、カレーライスとサラダです。(スプーンと箸を使用。)